

平成22年度事業報告書

平成23年5月

社会福祉法人名古屋市西区社会福祉協議会

平成22年度事業報告

昨年1月に完成し実質的に運営初年度となった西区在宅サービスセンターでは、平成22年度は、区民の皆さまに親しまれ活用いただき、地域福祉推進の拠点としての機能を十分に発揮できるよう、運営体制の整備を行ってまいりました。

具体的には西区福祉ボランティア連絡協議会によるボランティアルームの自主運営や、土曜日・日曜日も含めた研修室の貸し出しなどに取り組みました。

また、区役所、保健所と同じ施設にあることの強みを活かし、区民の皆様にはワンストップサービスを心がけるとともに、協働した事業に取り組みました。

地域福祉推進事業では、地域福祉推進の母体となります地域推進協議会の支援を通して、高齢者ふれあい給食会を始め、さまざまな事業に地域でお取り組みいただいた他、推進協議会活性化メニューの活用を通して、ふれあいネットワーク活動やサロンの普及拡大に努めました。

とりわけ第2次地域福祉活動計画の中でも取り上げていますサロン・たまり場の充実におきましては、区役所、保健所、いきいき支援センターや区民の皆様にもご参加いただき「健康・仲間づくり ちゃれんじガイド」の作成を通して、高齢者の参加できる自主グループやサロンの調査、把握に取り組みました。

高齢者支援につきましては、介護の予防・自立を支援し、虚弱な高齢者に対して社会参加の機会を提供する「高齢者はつらつ長寿推進事業」にも多数の参加をいただくとともに、平成23年度からの実施団体のプロポーザルに応募し、平成23年度実施団体として選定されました。

また地域包括支援センターでは、より親しんでいただけるよう、この1月から「いきいき支援センター」と名称も改め、従来の総合相談支援業務や、要支援・要介護に陥るリスクの高い高齢者の把握や、介護予防ケアプラン作成などを行う介護予防マネジメント事業を、保健所等と連携して行いました。また、認知症の家族教室など認知症高齢者を介護する家族支援事業や、地域福祉推進協議会の協力により、地域での認知症サポーター養成講座を実施するとともに、認知症専門部会を中心に「も～やっこ福祉フェスティバル～みんなで支える認知症」を開催し、区民の皆様には認知症に対する理解を深めていただきました。

子育て支援につきましては「西区子育て支援会議」を、関係機関・団体とともに引き続き開催し、事務局として取り組みました。また、子育てサロン「にっこひろば”もこもこ”」は、毎回多くの親子に参加者いただいております。運営団体の一つとして、より一層の充実を図りました。

ボランティア活動の普及につきましては、「西区ボランティアのつどい」を共催するなど、区内のボランティア活動の育成・振興に努めるとともに、福祉教育におきましては小中学校の総合学習や地域でのイベント等のなかで行われている「高齢者疑似体験」「盲導犬歩行体験」「車いす体験」等の福祉体験につきましては、インストラクター等ボランティアの派遣調整を行いました。

また、区内社会福祉施設、西区福祉ボランティア連絡協議会等の協力を得て毎年行っています「サマーボランティアスクール」を夏休み期間中に行い、中・高校生に参加していただきました。

さらに防災ボランティアとともに、東海豪雨 10 年目の事業として「あの日を忘れない～東海豪雨から 10 年」に取り組んだ他、地域でボランティアを受け入れる力＝受援力を高めるため学区での自主防災訓練にも参加いたしました。

障がい者支援につきましては、当事者団体の支援と合わせ「西区の福祉を盛り上げ隊」に参加し、障がい者福祉の推進を図りました。

社協の財源基盤となる賛助会費、赤い羽根共同募金運動にも積極的に取り組み、赤い羽根共同募金におきましては、助成金による公開プレゼンテーション事業に組み込み、区内でのボランティア・NPO 活動を支援するとともに、共同募金への理解を深めていただきました。

西区介護保険事業所として実施しています介護保険事業は、居宅介護支援事業は一層質の高いサービスに努めました。また訪問介護事業は「介護予防訪問介護」、「障害者ホームヘルプ」を充実し、より一層質の高いサービスの実施に努めました。

I. 社会福祉協議会の運営

1. 理事会・評議員会の開催

事 項	開催月日	開催場所	内 容
第50回理事会	平成22年5月25日	西区在宅サービスセンター研修室	評議員選任規程の一部改正・評議員の選任・定款の一部改正・平成21年度事業報告、決算・諸規程の一部改正 出席 理事14名 監事2名
第44回評議員会	平成22年5月25日	西区役所第2第3会議室	理事・監事の選任・定款の一部改正・平成21年度事業報告、決算・理事会議決事項の報告 出席 27名
第51回理事会	平成22年6月1日	西区在宅サービスセンター研修室	会長・副会長の選任・会長職務代理者の指名・常務理事の指名・顧問の選任・事業実施状況の報告 出席 理事14名 監事2名
第52回理事会	平成22年12月20日	西区在宅サービスセンター研修室	評議員の一部改選・諸規程の一部改正・事業実施状況の報告 出席 理事11名 監事2名
第45回評議員会	平成22年12月20日	西区役所第2第3会議室	役員の一部改選・理事会議決事項の報告 出席 35名
第53回理事会	平成23年3月17日	西区在宅サービスセンター研修室	平成22年度補正予算・諸規程の一部改正・平成23年度事業計画、予算・名古屋市シルバーパワーを活用した地域力再生事業業務協定書の締結・名古屋市高齢者はつらつ長寿推進事業受託契約の締結 出席 14名 監事2名
第46回評議員会	平成23年3月17日	西区役所講堂	平成22年度補正予算・平成23年度事業計画、予算 出席 34名

2. 会員・賛助会員加入の促進

地域福祉活動の貴重な財源となる賛助会費の加入促進に努めています。

事 項	摘 要
加入の状況	一般会費:30件275,500円 賛助会費(個人:2,644口 法人・団体:2件) 2,644,480円 11,000円

3. 寄付

事 項	摘 要
寄付の状況	寄付金:計1,224,075円 (法人・団体12件1,064,309円／個人3件159,766円) 物 品:計108,000円 (車いす等、個人:1件) その他指定寄付金:249,800円 (法人:4件249,800円)

II. 在宅サービスセンターの運営

在宅福祉サービスと地域における福祉活動を総合的に推進するための拠点となる「在宅サービスセンター」を区民の皆さまにとって利用しやすく、親しみの持てる施設となるような運営に努めました。

平成22年度利用実績（延べ回数、延べ人数）

	研修室・調理室	ボランティアルーム	点訳室	音訳室	合計
利用回数	232回	86回	21回	125回	464回
利用人数	3,944人	568人	96人	441人	5,049人

III. 地域福祉部門

1. 第2次地域福祉活動計画の推進

(1) サロン・たまり場マップの作成(第2次計画No.8・9)

「健康・仲間づくりちやれんじガイド」の作成 2,000部

(2) も～やっこ福祉フェスティバルの開催(第2次計画No.5)

より多くの区民の方に認知症についての理解を深めていただき、地域の福祉に参画していただくことを目指して、区役所、保健所等関係機関と連携して、「も～やっこ福祉フェスティバル」を開催しました。

来場者約300人 内容:認知症講演会、劇団かがやき公演、認知症サポーター養成講座、回想法体験、認知症チェックカフェ、専門医による認知症相談 など

(3) 自主財源の検討(第2次計画No.11)

愛知県共同募金会の助成金を活用した、公開プレゼンテーションを初めて実施し、ボランティア活動や NPO 支援と併せて、共同募金の有効な使い道などを広く周知することにより、区民の皆さまのご理解・ご協力を得られるように努めました。

・助成団体 6団体 助成額 234,161円

2. 地域福祉活動

(1) 地域福祉推進協議会活動支援

- ・「活性化メニュー事業」(第2次計画No.1)

より多くの区民の皆さまが福祉活動へ参加するきっかけを増やし、地域における福祉活動の活性化を図るため、地域福祉推進協議会に対する「メニュー事業」を実施しました。

(14学区、25事業に助成)

- ① ふれあいネットワーク事業実施学区(3学区、3事業)

枇杷島、比良、浮野

- ② サロン事業実施学区(14学区、22事業)

那古野、幅下、栄生、枇杷島(2事業)、児玉(2事業)、上名古屋、庄内(3事業)

稲生(4事業)、山田、比良、大野木(2事業)、浮野、比良西、中小田井

「活性化メニュー事業」実施状況(事業数)

学区	ふれあいネットワーク活動	サロン事業	サロン名
那古野		1	ちっちゃいものクラブ
幅下		1	ちっちゃいものクラブ
栄生		1	ウォームハート友遊
枇杷島	1	2	・ひまわり会 ・びほほ会
児玉		2	・こだまっこ ・ほっとサロン
上名古屋		1	・上名古屋会館「文化教室」
庄内		3	・ふれあい手作り教室(2事業) ・子育て相談教室
稲生		4	・天塚町四丁目南部町内会いき いきふれあいサロン ・育児サークルふれあい広場 ・キラキラキッズ ・ふれあい広場“ベビーサロン”
山田		1	あやめ会
比良	1	1	ひらひらっこ
大野木		2	・ふれあいサロン大野木 ・育児サークルキャンディー
浮野	1	1	うきうきキッズ
比良西		1	ひらひらっ子
中小田井		1	おたいっこ
合計	3	22	

(2)ふれあい給食サービス

実施17団体の活動を助成、支援しました。

「ふれあい給食サービス実施状況」

学区	会 食		配 食	
	実施回数	参加延べ人数	実施回数	参加延べ人数
江西	12	193		
城西	6	376		
榎	4	298		
南押切	10	750		
栄生	10	707		
枇杷島	12	633		
児玉	8	730	1	155
上名古屋	11	733		
庄内	5	213	5	792
稲生	8	333	2	485
山田	10	481		
平田	11	538		
比良	9	195		
大野木	10	544		
浮野	10	505	2	123
比良西	12	791		
中小田井	6	304		
合計	154	8324	10	1555

3. ボランティア活動の育成・振興

(1) ボランティアセンターの運営

・ボランティア相談、派遣調整の実施

627件

(2) ボランティア活動活性化事業

・「西区福祉ボランティア連絡協議会」育成・支援(第2次計画No.2)

・「西区ボランティアのつどい」開催

(西区福祉ボランティア連絡協議会と共催・第2次計画No.2)

平成23年2月20日(日) [西区役所等複合施設講堂・在宅サービスセンター] 250名

(3) 福祉教育の推進(第2次計画No.7)

・「福祉体験学習」の支援

学校等からの依頼により高齢者疑似体験、盲導犬歩行体験、車いす体験等のインストラクター派遣調整を行いました。

38件 延べ83名派遣

(4) サマーボランティアスクール(第2次計画No.5・6)

中・高校生対象に、福祉の現場を体験する機会の提供を行いました。

8月3日～8月25日 7施設協力 13名参加

(5)災害ボランティアセンターの運営協力

- ・災害ボランティアセンター実施訓練
(西区総合防災訓練の中で実施 場所:比良西小学校)
9月5日(日) 災害ボランティアコーディネーター8名参加
- ・学区自主防災訓練への参加(3学区)
10月3日(日) 児玉学区自主防災訓練へ災害ボランティアコーディネーター4名参加
11月21日(日) 中小田井学区自主防災訓練へ災害ボランティアコーディネーター3名参加
12月4日(日) 城西学区自主防災訓練へ災害ボランティアコーディネーター5名参加
- ・ボランティアネットワークづくりの支援
災害ボランティアコーディネーターとの打合会を定期的に行いました。
- ・「あの日を忘れない～東海豪雨から10年」に参加(9月11日 mozo ワンダーシティ)

(6)ボランティア保険加入促進

- ・活動保険加入 グループ62(1,637人)個人10人
- ・行事用保険 292件

4. 児童福祉事業

(1)子育て支援

①子育て支援会議(第2次計画No.3)

区社協が事務局となり、保健所、児童館等子育て支援機関と連携協力して、小地域を対象とした子育て支援事業を実現するネットワークづくりを推進しました。

月1回 12回開催

②子育てサロン(にしっこひろばもこもこ)

子育て支援会議参加機関が分担して企画運営しました。

ア.毎週金曜日午前 [西児童館体育室]

36回実施、延べ1049組参加

イ.毎週月曜日午前 [山田支所講堂]

33回実施、延べ2,520組参加

ウ.毎週水曜日午前 [枇杷島スポーツセンター]

44回実施、延べ3,248組参加

③ 子育て情報誌「ぽかぽか2010」の発行 2,600部

(2)子ども会育成

- ・ジュニアリーダー養成講座助成
- ・学区安全委員研修会助成
- ・学区子ども会夏季事業助成
- ・西区子連総会開催助成
- ・西区指導者研修会・理事研修会助成
- ・子ども会・中学生ソフトボール大会助成
- ・綱引き大会助成
- ・学区子ども会事業活動振興助成
- ・学区子ども会連合会事業助成
- ・新規子ども会旗作成経費助成

(3) 保育園援護

- ・保育園連合会研修助成
- ・民間保育園連合会科学館見学事業助成
- ・区子育て広場助成
- ・区子育て支援事業助成
- ・民間保育園連合会巡回人形劇の事業助成
- ・保育士会研修助成
- ・民間保育園設備補助
- ・卒園児記念品支給事業

(4) 留守家庭児童育成支援他

- ・区学童保育連絡協議会スポーツ大会・球技大会開催助成
- ・学童保育所医薬品引換券支給・消火器支給事業
- ・区少年補導委員会助成
- ・区青少年育成区民大会助成

5. 高齢者福祉事業

(1) 高齢者はつらつ長寿推進事業（名古屋市社協との協定業務）

閉じこもりがちで健康に不安を持つ高齢者等に、地域の施設において介護予防的なプログラムを提供することにより、心身機能の低下を防止し、仲間づくりや社会参加を促進することを目的とするもの。地域のボランティア等と協働しながら地域ぐるみで介護予防を推進しました。

実施場所：区内コミュニティセンター等 8ヶ所

実施時間：週1回、2時間（10～12時、13時30分～15時30分の1日2会場）

定員：各会場20名程度

内容：介護予防体操やレクリエーションなど

高齢者はつらつ長寿推進事業実績（平成22年4月～23年3月）

実施会場	実施日数 (日)	延参加人数 (人)	実施日	会場
榎	44	560	月曜午前	榎コミュニティセンター
庄内	44	849	月曜午後	庄内消防団詰所会議室
栄生	49	902	火曜午前	栄生コミュニティセンター
比良	49	824	火曜午後	比良コミュニティセンター
浮野	48	873	水曜午前	浮野コミュニティセンター
城西	48	994	水曜午後	城西コミュニティセンター
江西	49	583	木曜午前	江西コミュニティセンター
山田	48	995	木曜午後	山田コミュニティセンター
合計	379	6,580		

(2)寝具クリーニングサービス事業

ひとり暮らし高齢者等対象

1～3月実施258件

(3)家具転倒防止金具取付サービス事業

ひとり暮らし高齢者等対象

8～3月までの実施12件

(4)敬老事業推進助成

・学区敬老事業助成

19 学区

・高齢者慰問

9月 かぞえ99歳以上、78名へ祝品贈呈

6. 障がい児・者福祉事業

- ・西区身体障害者福祉協会登山大会助成
- ・市障害者スポーツ大会選手派遣費用助成
- ・肢体不自由児・者父母の会集団野外一泊研修助成
- ・手をつなぐ育成会バスレクリエーション事業助成
- ・手をつなぐ育成会野外活動事業助成
- ・手をつなぐ育成会成人を祝う会助成
- ・手をつなぐ育成会卒業生を励ます会助成
- ・手をつなぐ育成会クリスマス会助成
- ・円頓寺七夕まつり障害児・者招待行事への協力

7. 低所得者世帯福祉事業

(1)生活福祉資金貸付（愛知県社協との受託事務）

(件)

資金種類	相談	新規決定	貸付中
福祉資金等	127	7	7
総合支援資金	228	11	11
緊急小口資金	308	20	19
長期生活支援資金	15	1	1
臨時特例つなぎ資金	13	2	2

(2)被保護・低所得世帯等への支援

・住所不定者等応急一時援護

年間 274件

8. 福祉風土づくり推進

(1)世代間交流事業助成

・地域ふれあい事業助成（区内幼稚園・保育園）

9園19事業

・西区ジョギング大会

(2)その他の福祉関係団体が行う福祉事業への支援

- ・西区民生委員・児童委員大会助成
- ・民生委員児童委員連盟西区支部会長研修事業助成
- ・区政協力委員協議会地域福祉推進研修助成
- ・女性芸能まつり助成
- ・地域女性活動促進事業・男女平等参画推進事業助成
- ・保護司会「社会を明るくする運動」助成
- ・遺族会役員研修会助成
- ・明るい選挙・福祉推進のつどい助成

9. 社会福祉の啓発（区内福祉情報の収集と提供・第2次計画No.10）

(1)広報誌「ふくし西」

3回発行（6・10・2月 各6,800部）

(2)区社協ホームページの運営

年間

10. 賛助会費還元事業

- ・車いす仕様車貸出事業 延べ 9件
- ・車いす貸出事業 延べ71件
- ・老人クラブ社会奉仕活動、ニュースポーツ活動支援
- ・「西区福祉ふれあい' 10」（※第30回西区おまつり広場） 10月10日(日)

11. 共同募金運動、歳末たすけあい募金運動への協力

愛知県共同募金会名古屋市西区支会(名古屋市西区共同募金委員会)の事務局として、共同募金運動を推進しました。

《 参 考 》

12. 名古屋市西区南部地域包括支援センター事業（市社協事業への協力）

(1)総合相談支援・権利擁護

- ・高齢者虐待、権利擁護、消費者被害相談、健康・福祉・介護等相談 実数890件 延べ1,638件

(2)包括的・継続的ケアマネジメント支援

- ・困難ケース相談 実数57件 述べ318件
- ・区域内の介護支援専門員への相談・援助等の支援 実数157件 述べ361件
- ・地域ネットワーク作り等 実数385件 述べ3,267件

(3)新予防給付ケアマネジメント

- ・要支援1・2の方の介護予防サービス計画作成件数 委託1,757件 直営3,818件
合計5,575件

(4)介護予防事業ケアマネジメント

- ・特定高齢者の介護予防ケアプラン作成件数

186件

(5)介護支援専門員等の支援

- ・「居宅介護支援事業者連絡会」開催支援
居宅介護支援事業所に所属する介護支援専門員の交流及び支援を図るもの。
[連絡会・2回開催]
- ・「ほっとタイム」(介護支援専門員の勉強会)開催[月1回開催]
- ・「医療支援事業」[月1回開催]
西区医師会より医師の派遣をいただき事例検討会・医療知識の向上を図るもの。

(6)認知症高齢者を介護する家族支援事業

- ・「家族教室」[年2回(1回6コマ) 延べ71人参加]
- ・「家族サロン」[月1回 延べ125人参加]
- ・「医師による専門相談」[月1回 延べ23人参加]
- ・認知症サポーター養成講座
学校、官公所、企業、一般住民等を対象に開催 14回実施 286名受講

(7)地域包括ケア推進会議・認知症専門部会の開催

地域の保健・医療・福祉サービスや地域福祉活動等に関係する団体にご参加をいただき、地域包括支援ネットワークを構築し高齢者の支援をすすめるための協議を行うことを目的に開催。認知症に関する諸課題への対応について検討するための認知症専門部会も開催。

また、認知症に関する正しい理解を推進するための取り組みも行うもの。

- ・「地域包括ケア推進会議」年2回(7月・1月)開催
- ・「認知症専門部会」年2回(7月・1月)開催
- ・も～やっこ福祉フェスティバル ～みんなで支える認知症～ の開催
来場者数 約300名

13. 名古屋市社会福祉協議会 西区介護保険事業所

適正な運営とサービス提供に努めました。

1. 居宅介護支援事業

延べ利用件数 2, 825件

2. なごやかヘルプ事業

延べ利用件数 3, 049件